

Cisco IMC ソフトウェアに関する脆弱性について

Cisco Integrated Management Controller(CIMC)の GUI に脆弱性が存在する事が判明しました。この脆弱性は、GUI への入力検証が不十分に実行される事に起因します。リモートの攻撃者が不正な HTTP 要求を対象機器に送信し続ける事により、ユーザーのアカウント権限を不正に昇格させる事や、リモートでコマンド実行を許可する可能性があります

■ 本件の詳細情報

<https://tools.cisco.com/security/center/content/CiscoSecurityAdvisory/cisco-sa-20170419-cimc>

<https://tools.cisco.com/security/center/content/CiscoSecurityAdvisory/cisco-sa-20170419-cimc3>

■ 対象製品

次の Cisco IMC ソフトウェアのバージョンに影響します。

- ・ 1.4(1)から 1.4(8)
- ・ 1.5(1)から 1.5(9)
- ・ 2.0(1)から 2.0(13)
- ・ 3.0(1c)

■ 対処方法

修正されたソフトウェアへのバージョンアップをお願いします。

Cisco IMC ソフトウェアバージョン 3.0.1d、3.0.3a、およびそれ以降

■ 修正ソフトウェアの入手方法

以下のサイトから入手可能です（事前にアカウント登録必要）

<http://www.cisco.com/cisco/software/navigator.html>

お問い合わせは、弊社担当営業までお願いいたします。